※単位未満四捨五入

皆さんの税金がどのように使われ、市の財政がどのような状況にあるの かを知っていただくため、年2回財政状況を公表しています。

今回は平成22年度(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで) の決算状況と平成23年度上半期(平成23年4月1日から平成23年9月 30日)までの予算執行状況をお知らせします。

平成22年度

-般会計 歳 入 230億8,164万円

市税 自主財源(27.4%) 45億5,294万円 19.7% 63億3,099万円 市が独自に確保したお金 地方交付税 101億 683万円 43.8% 4,559万円 0.2% (財産収入、寄附金、繰越金) 8億5,377万円 3.7% 諸収入 5億8,352万円 2.5% 依存財源(72.6%) 使用料及び手数料 167億5,065万円 1億4,885万円 0.7% 国・府から交付、割当を 分担金及び負担金 受けたお金 1億4,632万円 0.6% 地方讓与税、交付金 7億9,956万円 3.5% 国庫支出金 21億1,841万円 9.2% 13億9,035万円 6.0% 23億3,550万円 10.1%

歳出 なりまし 歳入総額230 繰り越すべ 1 $\frac{3}{7}$ 総 額22 0 万 、き財源 歳 円 1 でこ 入歳 億 億 6 8 0) 出 7 4 1 うち 億975 差 9 6 引 4 4 万円 翠 額 万 は 円 度 9

平

平成22年度の一般会計の決算

般

会計

決算

は

安定した健全な財政 南 し 丹 を積 市で は、 極 的 K 行 後 運営を目 14 も事 長期 務 事 指 的業

見直 億 16 円を差し 1 6 引 万 円 11 0 た実質収 黒字決算とな 支額 は

健全化判断比率	指標	実質赤字 比率	連結実質赤字比率	実質公債費 比率	将来負担 比率
	平成22年度	_	_	20.2%	167.3%
	早期健全化基準	12.78%	17.78%	25.0%	350.0%
	財政再生基準	20.00%	35.00%	35.0%	

※赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「−」としています。

資	特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準	
資金不足比率	南丹市上水道事業会計	_		
	南丹市簡易水道事業特別会計	_	20.00%	
	南丹市下水道事業特別会計	_		

※資金不足額がないため、資金不足比率は「−」としています。

地財 **放健** 全化 判 断比率

共関団す とも 査 健 こととされています。 委員 全化判 する法律 意 |体は 方公 見 を 会 0 断 毎 共 市 付 良 ij 審 比 车 \tilde{o} 団 度、 0) Ź 査 率 規 体 定によ に付 皆さん などを算 ö 殴会に報 決算に 財 した 政 0 公表する 基 告 上 定 健 で、 す づ 地 全 ると 方公 į, 化 そ 監 7